

一之宮まち協だより

総会特集号

平成29年5月15日

一之宮町
まちづくり協議会
広報委員会

高山市一之宮町3087
電話 53-2424

事業報告・計画、収支決算・予算案を承認

第4年度に向けて定期総会を開催



平成29年度の一之宮町まちづくり協議会の定期総会が4月20日に一之宮公民館ホールで開催されました。

定期総会には議決権を有する代議員41人中31人（ほかに委任状5人）が出席したほか、理事や新役員など43人が出席しました。

議事では議長に奥の踏込清雄さんを選任して、議案を審議しました。

定期総会に上程された議案は、「平成28年度一之宮町まちづくり協議会事業報告及び収支決算の承認について」と「平成29年度一之宮町まちづくり協議会事業計画及び収支予算の承認について」、それに「平成29年度一之宮町まちづくり協議会役員の承認について」の3議案で、原案通り議決されました。

なお、総会前の4月12日には理事会が開かれ、総会提案事項について事前審議が行なわれ、それを受けて定期総会が開催されました。今回の「まち協だより」では、総会特集号として、その主な内容について報告します。

平成28年度まち協の事業報告について

平成28年度は、過去2年の経過と課題を踏まえ、まず第1に組織の改編を実施して活動を開始しました。

具体的には、それまで本部や各部の下にあった委員会を部に昇格してタテの組織システムをスリム化して指示・情報伝達を円滑にするともに、ヨコの連携を図り活性化を目指してきました。

事業年度開始にあたっては、本部役員・町内会長・各部3役等が一堂に会して「事業発進会」を開催し、事業計画を確認して意識の統一を目指し、合わせて相互の交流を図りました。

そうした効果もあって、事業実施はおおむね計画に沿う形で行われ、部によっては計画外の新規事業にも取り組むなど、積極的な展開となった部門もみられました。

しかし、内容においてはまだまだ十分な事業もあり、当年度に樹立する予定の中期計画「まちづくり計画」は、昨年に引き続いて策定に至ることができませんでした。

なお、3年目を終えるに当たり任期満了により副会長2名と監事2名が退任しました。モデル地区としての立ち上げ時からまち協運営に尽力していただき、その労苦に対して敬意を表します。

以下に、平成28年度の事業について部門ごとに報告します。

■本部

本部では、本部役員会や総括会議を開いて、基本的なことや重要案件等について協議・決定してきました。

まち協の部を越えた大きな事業である「納涼夏祭り」や「一之宮町文化祭」「敬老会」等については実行委員会形式で企画運営を行い、それぞれ前年度の実績を踏まえ、より充実した内容で開催することができました。

このうち、納涼夏祭りは盆踊りや仮装の復活等で盛況でした。一之宮町文化祭では宮中学生の全面参画や保・小・中の作品展示等で来場者が大幅に増えました。

なお、地域の団体の活動を資金面で応援して活性化を図る「まちづくり応援事業補助金」については、6件の応募（スポーツクラブの資材3件、公民館の修理等3件）に対し助成しました。

納涼夏祭り ビンゴ大会の様子





文化祭では会場と一緒にレクリエーションも行いました

3	2	1	12	11	9	8	7	6	5	4	月日	内 容
31	7	2	16	1~3	30	14	14	1	13	20	13	第1回理事会 平成28年度定期総会
												第1回総括会議 まち協事業発進会
												まちづくり応援補助金募集
												第1回総括会議
												臨時総括会議
												飛騨一之宮納涼夏祭り
												一之宮町敬老会
												第2回総括会議
												一之宮町文化祭
												第3回総括会議
												新成人を祝うつどい
												第4回総括会議
												第5回総括会議

■町内会長会

町内会長会開催にあたり、町内会長会の役割である、必要な情報等の收受・伝達がスムーズに行えるよう、今年度から毎回事前に町内会長会代表・支所・まち協事務局が打合せをして会に臨みました。

町内未加入者対策としては、コミュニケーション強化と町内加入促進を図るため8月の環境整備にあたって協力を呼びかけました。7月の町内会長・班長会では、町内会長・班長のほかまち協関係者が集まった研修交流会を開いて懇親を深めました。

8	7	6	4	毎月	月日	内 容
7	-	-	10			町内会長会（うち4回は班長会も同時開催）
						春の環境整備
						熊本地震災義援金募集
						班区域の調査・作成
						町内会長班長研修交流会
						H29年向町内情報提供依頼
						未加入者環境整備呼びかけ
						夏の環境整備

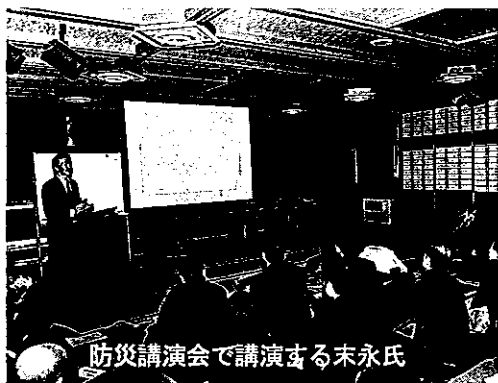
毎月発行し、まち協の事業についてその都度情報を流すとともに、町内のニュースや話題、人物などを幅広く紹介してきました。ホームページでは広報紙の内容を中心に最新情報の提供に心がけ、まち協事業のほか、一之宮町の紹介にも努めてきました。

■防災防犯部

自主防災組織について町内に系統的な統一組織がなく、混乱が見られる場面があったことから、組織の一本化とまち協への組み入れについて協議してきました。

その結果、まち協防災防犯部への組み入れについて関係規約等を整備し、29年度から正式に発足することになりました。今後、自主防災に関する事務や情報の授受等が窓口を一本化することで効率化することが可能になります。

昨年について開催した防災講演会では、講師に宮城県女川町で被災された末永賢治氏を招いて実施



防災講演会で講演する末永氏

し、経験に基づいた命を守ることの大切さ、また飛騨の地で防災に取り組むことの意義について学びました。

2	1	月日	内 容
17	17		防災防犯部会
17			防災講演会

■産業振興部

28年度は飛騨位山トレイル大会実行委員会が新たに加わり、合計で7つの連携組織（飛騨生きびな祭り、全日本ローラーズスキーみや大会、飛騨位山トレイル大会、モンドウススキー大会、一之宮桜を守る会、梅花藻を守る会、飛騨宮笠愛好会）に助成金を交付することを通じて地域の産業振興に貢献してきました。

■福祉部

高齢者の「語らいの場づくり」として昨年度から始めた「みや交流サロン」には新たに飲物の自販



福祉研修会を主催を見る出席者

機を設置し、価格を1杯50円からに設定して運営してきました。高齢者のほかにも子どももたくさん集うようになり、新たな交流のスペースになってきました。

福祉に関する学習の場としては、今年度は関係機関の協力もあって「福祉研修会」「福祉講演会」「認知症講座」と充実した内容で開催することができました。

このうち福祉研修会は町内の見守り推進員や福祉委員などを対象に初めて開いたもので、町内や班の福祉の役割など、身近な福祉支援制度について学びました。

お鏡餅づくりは3年目を迎える末の行事として定着してきました。迎春を前に、お鏡餅や花餅を作り、雑煮も食べて伝統食文化の一端に触れてもらいました。

12	11	7	6	月日	内 容
25	18	23	17		「みや交流サロン」開始
					福祉研修会
					福祉講演会
					お鏡餅づくり

■体育部

恒例の6地区対抗体育大会では総勢300〜350人が、参加班を越えて6地区、一之宮全域へと幅広い交流と親睦が築けました。ただし人集めが大変で、地区によっては参加できない種目があり、また今回はケガ人が出たため、29年度は事前の入念な準備体操を実施

広報紙「二之宮まち協だより」

するよう指示を徹底します。

班対抗ソフトボール大会は2年振りに実施でき、合同班チームを含め全10チームが参加しました。高齢化により参加できない班があり、また雨天が多く試合日程が大幅に延びるなど、今後は運営方法や実施時期の検討が必要です。

スキー大会に代えて実施した町民そり大会は参加者67人で、ここ数年のスキー大会の参加率を大幅に超える参加者となり、来年度も継続実施していきます。

月日	内 容
8 21	6地区対抗体育大会
9 12	班対抗ソフトボール大会開始
10 2	「みんなで歩こういちのみや」
3 12	一之宮町民そり大会



そり大会で親子ペアで滑る参加者

■女性部

女性部全体活動として開催した健康講座のヨガ教室は2回に分け

健康講座のヨガ教室の様子



月日	内 容
5 22	カロリア、公民館清掃
6 17	中央地区蕎麦打ち体験
7 6	東地区アロマオイル講座
7 16	ヨガ教室 23日も
10 13	位山地区新蕎麦を楽しむ会

て行いましたが、たくさんの人に参加していただけて好評でした。6地区での自主活動が3年目を迎えました。理事や支部長の負担が多いという声がかれ次年度は見直す方向で調整します。これまでの1円玉募金が「すくすく募金」と名前が変わり実施しましたが、カロリアへのタオル回収寄付と合わせ、部員の積極的な協力が得られ、受け入れ先では大変喜んでいただけました。

女性部活動はまち協本活動と接点が少なく、まち協について理解が進んでいないと、今後にはまち協への理解を深めるように働きかけたいと思います。

■文化教養部

月日	内 容
10 23	本通り地区コースター作り
1 1	一之宮地区アロマオイル講座
1 13	山下地区寄せ植え教室
12 12	タオル回収・すくすく募金
2 18	反省引継会

地域住民に参加を呼び掛けて開催する文化研修旅行は、今年度は大河ドラマの舞台となった信州上田城方面に出かけましたが、参加費が割安な割には申込みは少なく、時期と行き先に課題を残しました。生涯学習講座については、チェアエクササイズなど6講座を開講しましたが、講座によっては応募者が少なく、新たな講座の声をどう吸い上げるかについて課題が残りました。

これまで6回行ってきた「わが町の文化遺産巡り」は、大方巡り終えた感があり、今後は事業自体



の見直しが必要で、次年度は休止の方向です。初めての企画となったプロのパンドをバックに歌う「昭和歌謡のつどい」は、中高年に人気のある昭和歌謡を歌う企画として参加者は多いとはいえませんでした。今後徐々に定着化し増えることを目指して継続していきます。

月日	内 容
6 18	チェアエクササイズ 他3回
6 19	護身術 他1回
6 26	文化研修旅行
7 7	グラスアート 他2回
7 13	公民館清掃 12月11日も
9 5	昭和歌謡歌おう 他3回
9 16	ワイン講座
10 27	ルームシューズ 他1回
10 10	わが町の文化遺産巡り
10 14	昭和歌謡のつどい
11 7	ベビーマッサージ&育児相談
11 6	スキー教室 他1回

■青少年育成部

長年に渡って行われてきたサタデイサークルサークルは年々サークル数、参加者が減少し、今年度は4サークル53人と、これまでで最少となりました。講師も高齢化し、引き受け手が少なくなる中、今年から部員によるサポート当番制を敷きましたが、その結果を参考に次年度の企画運営に生かしたいと思えます。



月日	内 容
6 11	サタデイサークル開講式 3月まで、原則毎月 第2土曜日開催
2 14	保育園スノーケルリング 16日、22日も実施
3 11	サタデイサークル閉講式

見守り活動については、ボランティア部員が現在13人と少ない中、9月に新規ボランティア部員を募集しましたが応募者はなく、今後活動の見直しを含め、見守り活動の在り方について検討する段階にあります。

なお、今年度は、子どもの総合的な体験の場の提供を通じて地域の子どもの育てていこうという「体験の風」事業について、理念や方向性が曖昧な点もあり、具体的な計画が樹立できないまま推移しましたが、次年度は具体化に向けて動き出すことを目指します。

区分	予算額	内訳
市補助金	10,200,000	協働のまちづくり支援金
会費	1,772,050	581戸×3,050円
負担金	1,085,100	敬老会等負担金等
委託料	117,000	成人式委託料等
繰越金	1,516,794	28年度繰越金
雑収入	12,347	貯金利息等
合計	14,703,291	

支出の部

事業・科目	決算額		備考
		支援金	
運営費	4,325,461	4,133,881	
組織運営費	4,325,461	4,133,881	人件費・旅費・需用費・役員費等
事業費	8,600,446	6,066,119	
本部	3,592,539	2,382,328	
応援事業	524,000	524,000	要綱に基づき町内団体に助成
事業発進会	170,640	0	懇親会費
計画策定	0	0	
アクティブプロジェクト	38,500	0	会議・懇親会費
夏祭り	1,094,451	774,317	謝礼・景品・消耗品・設備委託等
敬老会	487,015	123,215	消耗品・通信費・バス借り上げ料等
文化祭	473,217	258,080	消耗品・食糧費・景品等
成人式	130,527	28,527	記念品・消耗品費・通信費等
女川交流事業	0	0	
備品購入費	325,120	325,120	机・椅子・シュレッダー
外灯料	349,069	349,069	
広報部	464,899	416,899	
広報誌	432,499	384,499	消耗品・配布手数料・印刷機使用料等
ホームページ	32,400	32,400	ホームページ作成委託
町内会長会	344,016	76,216	人件費・需用費・補助金等
防災防犯部	683,551	683,551	
資機材整備	489,708	489,708	投光器・発電機購入・消耗品費等
講演会	33,411	33,411	講師謝礼
青パト助成	160,432	160,432	
産業振興部	1,510,000	1,160,000	
生きびな助成	300,000	0	
スキー大会助成	300,000	300,000	
ローラスキー助成	450,000	450,000	
桜守る会助成	100,000	100,000	
トレイルラン助成	150,000	100,000	
パイカモ助成	110,000	110,000	
宮笠愛好会助成	100,000	100,000	

事業・科目	決算額		備考
		支援金	
体育部	288,255	238,665	
6地区体育大会	74,594	74,594	賞品代・食糧費・チラシ配布手数料等
ソフトボール大会	16,840	16,840	賞品代・消耗品費等
そり大会	182,421	147,231	賞品代・消耗品費・運営委託料
みんなで歩こうー之宮	14,400	0	食糧費
女性部	219,969	103,589	
反省会	88,000	0	食糧費
ボランティア活動	20,400	0	食糧費
町内研修助成	77,014	77,014	6町内自主活動への助成
ヨガ教室	22,980	15,000	講師謝礼・飲み物等
運営費	11,575	11,575	事務用品等
福祉部	207,828	189,321	
会議	0	0	
保育園交流	5,000	0	食糧費
みや交流サロン	155,159	146,850	自販機リース料等
お鏡餅づくり	5,198	0	材料費等
講演会・座談会	42,471	42,471	チラシ配布手数料等
文化教養部	948,429	544,390	
ふるさと写真館	26,374	26,374	パネル代等
文化活動助成	167,540	37,650	食糧費・クラブ活動助成等
文化遺産巡り	19,200	7,530	消耗品・食糧費・チラシ配布手数料等
昭和歌謡の集い	246,786	178,786	謝礼・食糧費・酒席手数料
生涯学習講座	225,853	225,853	講師謝礼・消耗品費等
文化研修会	262,676	68,197	バス借上料等
青少年育成部	340,960	271,160	
サタディサークル	90,030	63,030	講師謝礼・消耗品費等
見守り活動	19,530	4,530	謝礼品・消耗品費・チラシ配布手数料等
体験の風	61,400	33,600	源流の森クルージング・食糧費等
補助金	170,000	170,000	宮小岩瀬交流・子ども会助成
総合計	12,925,907	10,200,000	

(収入の部) (支出の部)

14,703,291円 - 12,925,907円 = 1,777,384円

を次期に繰り越します。

平成29年度まち協の事業計画について

平成29年度はまち協が設立されてから4年目となり、本部役員の新体制による1年目のスタートとなります。これまでの成果を確認しながら、組織に新風を吹かせて、さらに活力ある組織になるよう努めていきます。4年目を迎え、地域でのまち協の役割がますます重くなり、まち協への期待が今後大きくなる中、課題への対応と将来ビジョンをどう描くかが問われるようになってきています。今年度はそれらに対応して新しい会議を立ち上げ、合わせて将来を見据えた人材育成に取り組みでいきます。それらを通じて、2年間持ち越した「まちづくり計画」の策定など、まち協の柱となる事業に着手します。

■広報部

毎月発行の「二之宮まち協だより」の紙面構成を、新シリーズの掲載も含めて一部刷新して編集発行します。ホームページも最新情報などの随時更新に努め、地域情報のリアルタイム発信を目指します。

■防災防犯部

自主防災組織がまち協の防災防犯部に組み込まれたことから、今年度から防災防犯部が自主防災に関する取り組みを行うこととなり、その第一歩として関係者を一堂に集めた防災集会を開催します。

そのほか、防災機材点検や消火栓塗装等の自主防災活動を引き続き実施します。また、行政との情報授受

■産業振興部

一之宮町を代表する7つの事業について、助成事業を通じて側面から支え、地域の活力維持に貢献していきます。

■福祉部

昨年度に続いて、町内福祉関係者を集めた研修会を開催して、ますます深刻化する高齢者社会により対応できるよう意識啓発に努めます。その一環としての「みや交流サロン」も3年目を迎え、徐々に充実させて、より良い「語らいの場」に育てていきます。

■体育部

今年度は、小さな子どもから高齢者までが気軽に参加して軽スポーツを通じて交流する「町民スポーツフェスティバル」を計画します。昨年度実施して好評だった「町民そり大会」を開催するなど、参加しやすい事業に取り組みでいきます。

■女性部

昨年度まで6地区で自主的に行ってきた地区活動を今年度から見直し、全体活動として「寄せ植え華道教室」を開催するほか、家庭を守る女性の健康維持のために「氣功教室」を開催し、女性ならではの楽しく参加しやすい事業に取り組みます。

■文化教養部

今年度から本格実施となる新規事業「ふるさと写真館」をみや交流サロンで開催展示し、一之宮の自然や行事、暮らしなどについて写真の撮影、鑑賞を通じて愛着を深めてもらいます。文化研修旅行により、普段は接することのできない芸術・文化に触れる機会の提供を目指すとともに、講座活動では、男性も参加したくなるような企画に取り組みします。

■青少年育成部

「体験の風」事業について今年度は関係者としてしっかり話し合い、子どもを対象にした郷土の四季を実感する自然体験や農業体験、伝承文化保存体験に取り組みでいきます。スポーツ少年団育成会への補助金を新設し、育成団体の助成を通じて子どものスポーツ振興を応援します。

■本部

まち協全般にかかわる事業等、本部が受け持つ事業は多方面にわたっています。これらの事業計画の達成に向けて、本部役員会や総括会議を定期的に開催して基本的な事項や重要案件を協議し、合わせて全体を調整・統率し、部門間の連携を図りながら、事業に反映させていきます。

■町内会長会

定例的に開催される町内会長会を通じて、まち協や市等からの伝達・依頼事項等をはじめ様々な事項について速やかに伝えるとともに、住民からの声を拾い上げるなど、住民とまち協とのパイプ役を果たします。昨年度に呼びかけた町内未加入者の環境整備協力を今年度も継続し、

平成29年度部門別事業計画

部門	時期	事業名	内容
本部	7月	まちづくり会議	意見・提案を行う会議立ち上げ
	10月	まちづくり計画策定	まち協中期計画の策定
	5月	事業発進会	役員らによる事業確認交流会議
	8月	一之宮納涼夏祭り	お盆時に開催する夏祭り
	9月	一之宮町敬老会	75歳以上の高齢者を対象
	11月	一之宮町文化祭	住民の芸能・作品発表・収穫祭
	1月	新成人を祝うつどい	町内出身新成人を祝う
町内会長会	年間	町内会長会 町内会長・班長会	毎月定期的に開催し情報伝達する(町内会長・班長会は年4回)
	4・8	町内一斉環境整備	町内一斉で清掃等環境整備
	5月	町籍簿の作成	世帯ごとの住民簿の調査・作成
広報	年間	まち協だより発行	毎月1日に町内情報紙の発行
	年間	まち協HP発信	まち協情報を随時発信
防災防犯	5月	防災集会	町内防災関係者を集めた研修会
	8月	防災講演会	防災に関する講演会
	5・8	防災機材点検塗装	防災機材の点検、消火栓塗装
産振	年間	事業助成	関連7組織への事業助成
福祉部	年間	みや交流サロン	高齢者を中心とした語らいの場
	5月	福祉座談会	町内関係者を集めた勉強会
	10月	福祉講座	町民を対象にした学習会
	12月	地域交流餅つき大会	年末行事を通じた異世代交流
体育	8月	6地区対抗体育大会	町内対抗形式の球技大会
	6~7	班対抗ソフトB大会	班対抗でのソフトボール大会
	10月	町民スポーツフェス	子どもから高齢者までの軽スポ
	3月	町民そり大会	プラ製そりによる競技会
女性	5月	ボランティア活動	公民館とカロリアの清掃
	6月	寄せ植え華道教室	和洋折衷のフラワーデザイン
	7月	氣功教室	心身の健康維持の教室
	12月	タオル回収と募金活動	タオルの寄付とすすく募金
文化教養	年間	ふるさと写真館	地域から写真を募集し展示
	年間	生涯学習講座	各種文化講座の開催
	10月	文化研修旅行	芸術文化に触れるバス研修
	8月	昭和歌謡のつどい	バンドをバックにみんなで歌う
青少年育成	6月~	サタデイサークル	第2土曜日を使った体験活動
	7月~	体験の風	一之宮の自然や伝承文化体験
	年間	青少年見守り活動	ボランティアによる見守り活動

平成29年度一之宮町まちづくり協議会収支予算

収入の部

単位：円

区 分	予算額	内 訳
市補助金	10,200,000	協働のまちづくり支援金
会 費	1,772,050	581戸×3,050円
負担金	921,000	敬老会等負担金
委託料	117,000	成人式委託料等
繰越金	1,777,384	28年度繰越金
合 計	14,787,434	

支出の部

事業・科目	予 算 額		
	自主財源	支援金	
運営費	4,576,233	1,233,233	3,343,000
組織運営費	4,576,233	1,233,233	3,343,000
人件費	3,912,233	912,233	3,000,000
旅費	50,000	0	50,000
需用費	270,000	191,000	79,000
役務費	125,000	0	125,000
負担金・補助金	5,000	0	5,000
交際費	130,000	130,000	0
事業費	10,081,000	3,224,000	6,857,000
本 部	4,717,000	1,420,000	3,297,000
まちづくり会議	482,000	10,000	382,000
計画策定	40,000	0	40,000
事業発進会	258,000	0	258,000
夏祭り	1,187,000	360,000	827,000
敬老会	500,000	440,000	60,000
文化祭	560,000	250,000	310,000
成人式	140,000	102,000	38,000
5周年事業積立	200,000	0	200,000
応援事業	600,000	0	600,000
備品購入費	400,000	0	400,000
外灯料	350,000	0	350,000
町内会長会	380,000	270,000	110,000
広報部	500,000	50,000	450,000
まち協だより	400,000	0	400,000
ホームページ	50,000	0	50,000
編集会議	50,000	50,000	0
防災防犯部	335,000	65,000	270,000
防災集会	35,000	0	35,000
機材点検	10,000	0	10,000
消火栓塗装	130,000	30,000	100,000
講演会	40,000	0	40,000
助成金	120,000	0	120,000

事業・科目	予 算 額		
	自主財源	支援金	
産業振興部	1,480,000	550,000	930,000
生きびな助成	300,000	300,000	0
桜守る会助成	100,000	0	100,000
バイクモ助成	80,000	0	80,000
ローラースキー助成	450,000	250,000	200,000
トレイルラン助成	150,000	0	150,000
スキー大会助成	300,000	0	300,000
宮笠愛好会助成	100,000	0	100,000
福祉部	255,000	115,000	140,000
保育園交流	5,000	5,000	0
交流サロン	150,000	50,000	100,000
福祉座談会	40,000	10,000	30,000
福祉講座	5,000	0	5,000
お鏡餅作り	25,000	20,000	5,000
会議	30,000	30,000	0
事業費	410,000	170,000	240,000
六地区体育大会	100,000	0	100,000
ソフトボール大会	50,000	30,000	20,000
スポーツフェスティバル	85,000	20,000	65,000
そり大会	125,000	70,000	55,000
会議	50,000	50,000	0
女性部	224,000	144,000	80,000
ボランティア活動	47,000	47,000	0
気功教室	24,000	4,000	20,000
寄せ植え華道教室	82,000	22,000	60,000
反省交流会、	61,000	61,000	0
会議	10,000	10,000	0
文化教養部	860,000	280,000	580,000
ふるさと写真館	35,000	30,000	5,000
文化研修会	105,000	100,000	5,000
生涯学習講座	300,000	0	300,000
文化活動助成	100,000	0	100,000
昭和歌謡の集い	270,000	100,000	170,000
会議	50,000	50,000	0
青少年育成部	920,000	160,000	760,000
サタディサークル	130,000	60,000	70,000
青少年見守り	70,000	0	70,000
体験の風	250,000	100,000	150,000
補助金	470,000	0	470,000
予備費	130,201	130,201	0
総合計	14,787,434	4,587,434	10,200,000

今年度役員のご紹介

平成29年度 まち協の本部役員と町内会長会代表・各部長の皆さんです。1年間よろしくお願ひします。(敬称略)



監事
町川 克己



会計
内記 英子



副会長
青木 宗治



副会長
黒木 壮平



会長
田邊 重敏



産業振興部長
内木 良文



防災防犯部長
黒木 甚右エ門



広報部長
山腰 進



町内会長会代表
日比野 法夫



監事
野口 洋子



青少年育成部長
大江 淳之介



文化教養部長
田中 幸夫



女性部長
小野 和栄

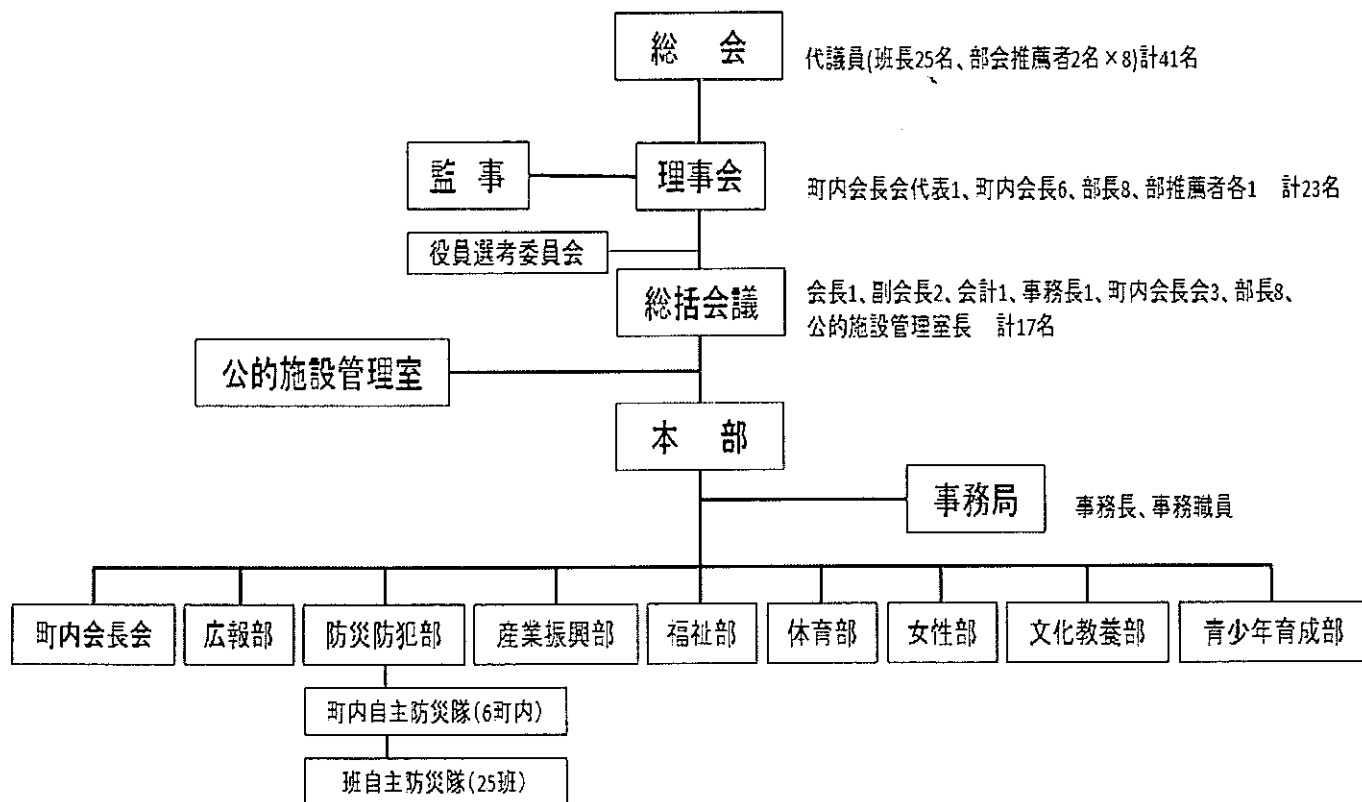


福祉部長
香賀 敬一



体育部長
東田 昌巳

一之宮町まちづくり協議会組織図



平成29年度 一之宮町まちづくり協議会 役員名簿

事業部会	役職	氏名	地区
本部	会長	田邊 重敏	日影
	副会長	黒木 壮平	洞下
	副会長	青木 宗治	問坂上
	会計	内記 英子	寺
	監事	町川 克己	山上下
	監事	野口 洋子	山上下
町内会長会	代表	日比野 法夫	洞上
	副代表	黒木 正人	段
	副代表	川原 則夫	問坂下
	会計	御母衣 武蔵	山下中
	理事	上町 久知	渡瀬
	理事	大江 伸司	一之宮上
広報部	部長	山腰 進	山上下
	副部長	伊藤 健生	寺元
	会計	牛丸 朋子	野添
		野口 洋子	山上下
		中畑 仁志	山上下
		中島 照雅	山上下
防災防犯部	部長	黒木 甚右工門	段
	副部長	黒木 長栄	段
	会計	御母衣 勝義	本通中
		黒木 義弘	段
		堤 孝幸	日影
		山本 功	山下中
		清水 康晴	本通中
		小野 克也	問坂下
		大江 昌登	宮川
		黒洞 和喜夫	本通中
		北村 将	野添
		向 良廣	洞下
産業振興部	部長	内木 良文	宮川
	副部長	杉山 信彦	一之宮上
	会計	谷口 宗徳	寺元
		山下 敦彦	寺元
		谷口 誉憲	奥
		森本 文夫	本通上
		内木 建治	寺元
		早川 克也	一之宮下
		問坂 義一	問坂上
		中島 照雅	山上下
体育部	部長	東田 昌巳	洞下
	副部長	水口 誠	野添
	会計	谷口 梨詠	奥
		山下 森一朗	寺元
		尾上 孝行	渡瀬
		山下 伸一	山下中
		幅上 芳則	本通中
		小野 克也	問坂下
		岩島 一宏	一之宮下
		中畑 仁志	山上下
		大森 良仁	寺元
	福祉部	部長	香賀 敬一
副部長		井口 哲一	奥
会計		御母衣 忠嗣	山下中
		黒木 正人	段
		南 明伸	南
		鈴木 文彦	本通上
		洞口 一則	洞上
		大江 三千夫	一之宮下
		岩西 征司	宮川
		三貫納 浩子	-

事業部会	役職	氏名	地区
女性部	部長	小野 和栄	問坂下
	副部長	大江 悦子	一之宮上
	会計	幅上 恵美子	本通中
	理事	坂本 るり子	駅前
	理事	砂畑 文子	寺元
	理事	森下 初美	野下
	理事	小野 ちづる	問坂下
	理事	桜井 美幸	一之宮下
	理事	大坪 雅美	本通上
	文化教養部	部長	田中 幸夫
副部長		黒木 美穂	段
副部長		伊藤 健生	寺元
会計		下本 はつ子	山上下
		井口 啓子	奥
		坂本 明美	宮川
		田中 春枝	野上
		岩西 久栄	宮川
		三木 孝一	山上下
		御母衣 早苗	本通上
青少年育成部	部長	大江 淳之介	一之宮上
	副部長	江田 まゆみ	本通上
	会計	西田 哲也	山上下
		反保 浩幸	段
		谷口 梨詠	奥
		中西 信一	渡瀬
		溝端 加代	渡瀬
		大野 靖雄	山上下
		山下 恵子	駅前
		清水 康晴	本通中
		幅上 香織	本通中
		白野 智士	問坂下
		黒木 紀子	問坂下
		清水 俊典	宮川
		岩井 ひさよ	宮川
	公的施設管理室	室長	向 良廣
次長		岩畑 正義	奥
庶務		田中 文夫	野上
会計		山腰 まみ子	山上下
監事		香賀 敬一	日影
監事		清水 瞳	山下中
常任委員		田中 幸夫	野上
常任委員		大江 淳之介	一之宮上
常任委員		野添 幸夫	野上
事務局		事務長	伴場 敏彦
	事務員	田村 富美江	洞上
市役所担当職員	一之宮支所長	武川 尚	-
	一之宮支所課長	深澤 みち代	本通下
	一之宮支所係長	中島 照雅	山上下
	一之宮支所係長	大江 淳之介	一之宮上